

ツアー番号
LK5JTMZ52Z

# セイロン・エンディアメント（25日間）

25日間・24泊　ドライバーガイド付きプライベートツアー

*AI生成画像・実際の写真ではありません*

## このツアーについて

この25日間のプライベート・シャフェール・ガイド付きツアーは、スリランカを南から北へ網羅しており、南海岸のビーチと紅茶の丘から、北部の古都と文化三角地帯へと広がっています。コロンボ空港から始まり、ヒッカドゥワ、ゴール、ミリッサを経由して南に進み、ヤラでサファリを行った後、エッラとヌワラエリヤの丘陵地帯へ、カンディを経由して文化三角地帯のダンブッラ、シギリヤ、ポロンナルワを巡り、北のトリンコマリーとジャフナへ、アヌラーダプラを経由してコロンボに戻り、最後に出発前にネゴンボへ向かいます。

途中、ゴールのオランダ要塞、クジラ観察とヤラでの野生動物サファリ、エッラの九つのアーチ橋とリトルアダムスピーク、ヌワラエリヤ周辺の紅茶農園と滝、カンディの仏歯寺と植物園、シギリヤの岩の要塞、ダンブッラの洞窟寺院、ポロンナルワとアヌラーダプラの遺跡都市、トリンコマリーのビーチとピジョン島、ジャフナのヒンドゥー寺院と歴史的遺跡を訪れます。このペースにより、ガイド付きの観光と自由なビーチの日々の両方を楽しむことができます。

シャフェール・ガイドが全行程を運転し、各訪問地に同行して、長く複数地域にまたがる行程のロジスティクスを処理しますが、旅行者は自分で宿泊施設を選択・予約します。




## 日程詳細

### 1日目　空港 → ヒッカドゥワ

コロンボ国際空港に到着後、専属のショーファーガイドが出迎え、ヒッカドゥワへ向かいます。

**コロンボ国際空港到着**

到着手続きを終えると、専属のショーファーガイドが出迎え、そのままヒッカドゥワのホテルへ送迎、チェックインとなります。

## 2日目 ヒッカドゥワ → ゴール

ゴールに残るオランダ・ポルトガルの歴史的遺産を巡り、その後は白茶を専門とする紅茶工場を訪れる一日です。



### ゴール・フォート

ポルトガルとオランダによって築かれた、アジアでも屈指の保存状態を誇る要塞都市。博物館や灯台、オランダ統治時代の名残を今に伝える石畳の通りが続きます。

Rovin Shanila · CC BY-SA 4.0



### ハンドゥヌゴダ紅茶工場

「ヴァージン・ホワイトティー工場」として知られ、希少な白茶が手摘みで収穫・加工される様子を見学できます。見学後は紅茶とチョコレートケーキを楽しむティータイムが用意されています。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません

## 3日目 ゴール

地元の伝説にまつわる丘の上の仏塔と、海岸で見られる伝統的な杭上漁を訪ねる一日です。

### ルマッサラ・ヒル

ウナワトゥナ・ビーチの東にある丘で、頂上には仏塔が建っています。地元の伝説では、ハヌマーンがランカーに運んだヒマラヤの山の一部とされています。

### コガラの杭上漁師

コガラの海岸沿いで、漁師たちが杭の上に腰掛けて漁をする光景は、代々受け継がれてきた伝統漁法です。夕日を背にした姿が特に美しい撮影スポットとして知られています。

## 4日目 ゴール → ミリッサ

ウェリガマ湾の東端に広がる三日月形のビーチで、この先2日間はゆったりと過ごします。



### ミリッサ・ビーチ

ウェリガマ湾の最奥に位置する、弧を描くように広がる砂浜。まるで隠れ島のような静けさが魅力です。

Ji-Elle · CC BY-SA 3.0

## 5日目 ミリッサ

ミリッサから海へ出て、クジラを探す半日ツアーです。



### ホエールウォッチング

スリランカ南海岸沖で、シロナガスクジラ、マッコウクジラ、ナガスクジラに出会えるチャンスがある5時間のツアー。資格を持つネイチャーガイドが種の見分け方を案内してくれます。

Ji-Elle · CC BY-SA 3.0

## 6日目 ミリッサ → ウッサンゴダ → ヤラ

ヤラへ向かう道中、独自の伝説が残る荒涼とした海岸地帯ウッサンゴダを通過します。



### ウッサンゴダ

ほとんど木の生えない海岸地帯で、蛇紋岩には有毒な重金属が含まれています。ラーマーヤナでは、ハヌマーンの燃える尾によって焼け焦げた場所の一つと伝えられています。

A.Savin · FAL

## 7日目 ヤラ

島内でも屈指の人気を誇る国立公園で、丸一日サファリを楽しみます。



### ヤラ国立公園

スリランカで2番目に大きな国立公園で、スリランカヒョウ、水牛、ナマケグマ、大規模な象の群れをはじめ、多様な鳥類や爬虫類などが生息しています。

Ranmith Welikala · CC BY-SA 4.0

## 8日目 ヤラ → エラ

古代の岩窟寺院を訪ねたのち、エラの代表的なビューポイントやランドマークを巡る一日です。



### ブドゥルワガラ

10世紀にさかのぼる7体の大乗仏教の仏像群で知られる古代寺院。中央の大きな仏像には、かつて塗られていた漆喰の衣の跡が今も残っています。

Vishvax (talk) (Uploads) · CC BY-SA 3.0

### エラ観光

茶畑や岩場を抜けてリトル・アダムスピークへ上り、ナイン・アーチ・ブリッジを渡って、ループ線で知られるデモダラ駅へと向かう散策コースです。

## 9日目 エラ

この地域で最も高いビューポイントの一つを目指す、午前中のハイキングです。

### エラ・ロック

3時間かけて登る、この地域で最も高いビューポイントの一つ。ナムヌクラ山脈、リトル・アダムスピーク、エラ・ギャップ、バドゥッラへと続く鉄道を一望できます。

## 10日目 エラ → ヌワラエリヤ

イギリス統治時代の面影を残す通りや公園が広がる、かつての高原避暑地を訪れます。



### ヌワラエリヤの町

かつて英国人が愛した高原リゾートで、コテージや邸宅、古い赤レンガの郵便局、ビクトリア女王公園、グレゴリー湖などが残されています。

Abdul malik77 · CC BY-SA 4.0

## 11日目 ヌワラエリヤ → キャンディ

キャンディへ向かう道中、茶畑、滝、植物園を巡り、夜には伝統舞踊を楽しみます。

**紅茶農園・工場見学**

1824年に中国から持ち込まれた最初の茶の木、そして1852年にジェームズ・テイラーがルーレコンデラで始めた商業茶園にさかのぼる、セイロンティーの歴史と製法を学びます。



**ランボダの滝**

道中に立ち寄る、国内で11番目に高い滝です。

A.Savin · FAL

**マックウッズ紅茶農園**

紅茶の種類や製法、品質についてガイド付きで学べるツアーです。



**ハッカラ植物園**

木陰の続く並木道や色とりどりの植え込みの迷路を散策します。

Own work of Buddhika Mawella · CC BY-SA 3.0



**グレゴリー湖**

湖畔を散策します。

Rehman Abubakr · CC BY-SA 4.0



**キャンディアン・ダンスショー**

炎の踊り手や剣舞、太鼓に合わせて踊るキャンディアン・ダンサーなど、スリランカの伝統芸能を1時間にわたって楽しめる公演です。

Arian Zwegers · CC BY 2.0

## 12日目 キャンディ

キャンディで最も重要な宗教施設と植物園を巡る一日です。



**仏歯寺**

16世紀に仏陀の聖なる歯を納め守るために建立された、ユネスコ世界遺産。彩色が施された広間や彫刻を施した柱が見どころです。

A.Savin · FAL



**ペラデニヤ王立植物園**

19世紀初頭にさかのぼる植物園で、蘭や香辛料、薬用植物など4000種以上の植物が育てられており、吊り橋やカノンボールツリーも見られます。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0

## 13日目 キャンディ → エルカドゥワ → マータレー → ダンブッラ

ダンブッラへの道中、湧き水からなる湖とスパイス園に立ち寄り、調理デモンストレーションも見学します。



### センブワッタ湖

天然の湧き水からできた湖で、深さは30から40フィートに達するとされています。湖畔には天然のプールもあります。

Sivanandhan Dishanthan · CC BY-SA 4.0



### スパイス&ハーブガーデン

コリアンダー、唐辛子、シナモン、カルダモン、ナツメグなどのスパイスについてガイド付きで学び、ロティやカレーパウダーの伝統的な調理デモンストレーションも見学します。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません

## 14日目 ダンブッラ → シギリヤ → ダンブッラ

シギリヤ・ロックへの登頂、村の暮らしの体験、夕方の象のサファリを組み合わせた一日です。



### シギリヤ・ロック要塞

5世紀のカーシャパ王による岩山要塞で、名前の由来となったライオンの彫刻の足の間から入城します。彩色壁画や段々畑式の庭園、貯水槽が見どころです。

Wrobell · CC BY-SA 3.0

### シギリヤ・ビレッジ体験

牛車に乗り、穏やかな湖でカタマラン船に揺られ、水田地帯を歩き、伝統的な調理デモンストレーションの後には薪火で調理したランチをハスの葉の上でいただきます。



### ミネリヤ国立公園サファリ

乾季に大群で集まる象をはじめ、その他の哺乳類や鳥類、爬虫類、両生類に出会えるチャンスがある3時間のサファリです。

Stuart Pinkney · CC BY 2.0

## 15日目 ダンブッラ → ポロンナルワ → ダンブッラ

スリランカの中世の首都を訪れたのち、ダンブッラの石窟寺院を巡ります。



### ポロンナルワ古代都市

10世紀から13世紀にかけて栄えた、スリランカ第二の主要な都であった古都。ガル・ヴィハーラ、ワタダーゲ、蓮の浴場、ランカティラカ寺院、パラークラマバーフ王の像などの遺跡が残されています。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0



### ダンブッラ黄金寺院

紀元前1世紀にさかのぼる石窟寺院群で、仏陀の生涯を描いた壁画や、5つの主要な洞窟に点在する何百体もの仏像や神像、そして外には大きな黄金の仏像が安置されています。

Lankapic · CC BY 2.5

## 16日目 ダンブッラ → トリンコマリー

北へ向かう道中、古代の石窟寺院とトリンコマリーの歴史的な砦を訪れます。

### 古代石窟寺院

その歴史を伝える壁画が残る寺院で、紀元前1580年にさかのぼる石窟聖堂と、伝説によればそこで礼拝したとされるラーヴァナ王の巨大な像があります。

### フレデリック要塞(トリンコマリー)

1624年にポルトガルによって築かれ、後にオランダによって再建された要塞。破壊されたコネーシュワラム寺院の石材のそばに立っています。

## 17日目 トリンコマリー

人気のビーチと、サンゴ礁で知られる島へのボートツアーを組み合わせた一日です。



### ニラベリ・ビーチ

黄金色の砂浜と透明な海が広がるビーチで、10世紀のタミル語碑文には、コネーシュワラム寺院への土地寄進に関する記述が残されています。

Anton 17 · CC BY-SA 4.0



### ピジョン島国立公園

サンゴ礁に囲まれた2つの島で、繁殖期のイワバトをはじめ、多様なサンゴと海洋生物が生息しています。

AntanO · CC BY-SA 4.0

## 18日目 トリンコマリー

トリンコマリーでのんびりビーチを楽しむ自由日です。

### ビーチでの自由日

ビーチでゆったりと過ごす一日です。

## 19日目 トリンコマリー → ジャフナ

ヒンドゥー寺院や歴史的な史跡が点在する、ジャフナ半島への北上ドライブです。

### ジャフナの寺院と史跡

4000年以上の歴史を持つナルール、ナーイナーティーヴ、マーヴィッタプラムなどのヒンドゥー寺院をはじめ、オランダ要塞、戦争記念碑、サラスワティ・マハル図書館、ナーガディーパ・ヴィハーラ、ジャフナ最後の王チャンキリ1世の宮殿跡を巡ります。

## 20日目 ジャフナ

ジャフナから足を延ばし、ナーイナーティーヴ島とその寺院群を訪ねる一日です。

### ナーイナーティーヴ島

ジャフナの北に位置する島で、ナーガディーパとも呼ばれ、蛇を崇拝したナーガ族とのゆかりが深く、ナイナーティーヴ・ナーガプーシャニ・アンマン寺院がその歴史を今に伝えています。



### ナーガディーパ・プラーナ・ヴィハーラ

スリランカにある16の最も神聖な仏教聖地の一つで、仏陀が島を二度目に訪れた際に立ち寄ったとされる場所です。

derivative work: Taprobanus (talk) NainathivuNahaVihara.JPG: Regunathan Umapathy · Public domain

## 21日目 ジャフナ → アヌラーダプラ

スリランカ最初の偉大な王都の遺跡を歩いて巡ります。



**アヌラーダプラ古代都市**

紀元10世紀まで1000年以上にわたりこの島の首都であった古都で、かつて古代世界で最も高い建造物の一つであったジェータワナラーマをはじめ、仏塔や僧院の建物、池、スリー・マハー菩提樹、アバヤギリ僧院の遺跡などが残されています。

Thisaru Tharuka · CC BY-SA 4.0

## 22日目 アヌラーダプラ → コロンボ

スリランカの首都の歴史的名所と街の暮らしを巡る市内観光です。



**コロンボ市内観光**

オールド・ライトハウス、旧国会議事堂、ゴールフェイス・ホテル、ゴールフェイス・グリーン、ガンガラーマ寺院、国立博物館を訪れ、独立記念広場やレース・コース周辺でショッピングを楽しむ時間もあります。

Gihanud2001 · CC0

## 23日目 コロンボ

コロンボでの自由日です。

**自由日**

ホテルでゆったりと過ごす一日です。

## 24日目 コロンボ → ネゴンボ

ダイビングやウォータースポーツも楽しめる、西海岸でのビーチデーです。



**ネゴンボ・ビーチ**

古くから漁業が盛んな砂浜のビーチで、ウォータースポーツに加え、沖合に沈む築50年の沈没船でのダイビングも楽しめます。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません

## 25日目 ネゴンボ → 空港

朝食後にチェックアウトし、出発に向けて空港へ移動します。

**出発**

ネゴンボから空港へ送迎し、ツアーの終了となります。

# 含まれるもの

### 含む

- Transport in a Private Vehicle, inclusive of all chauffeur accommodation.
- Service of an English-Speaking Chauffeur Guide throughout the tour.
- All prevailing taxes and service charges.

### 含まない

- Hotel Accommodation.
- International / Domestic Airfare.
- Any expenses of personal nature.
- Entrance fees to the respective sites.